

学校だより

R 7. 9. 22 発行

清水小学校



家庭数

人権について考える一日

人権・同和教育主任

9月11日に、「人権について考える一日」を実施しました。各学級で人権について考える授業を行い、自他のよさに気付いたり、互いを思いやる大切さを学んだりしました。授業前には、校内放送で「なかよし集会」を行いました。学年代表児童の人権標語の発表や、「わたしはあかねこ」という絵本の読み聞かせを行いました。保護者の皆様には、人権標語の応募やワークシートへのメッセージの記入など、多くの御協力をいただき、ありがとうございました。



読み聞かせ「わたしはあかねこ」の絵本は、自分らしさを受け入れ、個性を大切に生きることのすばらしさを教えてくれる物語です。

自分の赤色の毛を褒めて、認めてくれるあかねことの出会いで、幸せな家庭、家族を作り、自分が心地よくいられる場所を見つけます。

個性が認められて、あかねこが幸せになってよかったね。



なかよし集会で、副司会をしました。人権標語の発表を聞いて、いろんな人の考えや思いが標語につまっているなど感じました。今日だけでなく、人権について考えていきたいです。

授業では、情報モラルを学習しました。SNSは便利で、情報を得られる反面、こわいなど思いました。使う時は、気を付けなければならないと思います。

JRC 委員会 6年

人 権 標 語

- | | |
|-----------------------------|----|
| ☆ やさしいことばで みんなのところに にじをかけよう | 1年 |
| ☆ 泣かないで ぼくのえがおで まもるから | 2年 |
| ☆ みんなの声 きかいの声よ うれしいな | 3年 |
| ☆ 聞いてみようあの子の意見 言ってみようわたしの意見 | 4年 |
| ☆ 大切に 世界に一つの 君の色 | 5年 |
| ☆ ちがうってことはだめじゃない 光り方がちがうだけ | 6年 |

清水っ子俳句広場

九月になり、少しずつ涼しくなってきました。朝夕に聞こえる虫の音を聞いていると、夏休みがずいぶん前のような気がします。みなさんから集まった俳句は、夏休みのすてきな思い出がいっぱいつまっています。

今回は、全校児童の作品から、校長先生に選んでいただきました。

【清水っ子俳句大賞】

四年

あせぬぐい見上げたときは世界い産

(評) 今年の夏は本当に暑かったですね。公園で遊ぶのもはばかられるほどでした。そんな中、少しでも「涼」を求めて、海や山に出かけた人も多かったのではないのでしょうか。

「世界遺産の滝」を見に行ったのですね。滝はたいてい山の奥にあります。汗をぬぐいながら山道を進んだ先で、大きな滝を見上げた。きっと、滝のすばらしさや水しぶきの涼しさで、暑さも吹き飛んだのではないでしょう。か。壮大な滝の景色が浮かんでくる一句です。



【佳作】

一年

たねぷつぷみんなだとばすゆうすずみ
いろはなびひかりとおとのオーケストラ

二年

スイカわりありさんの分もできちやった
さらさらとながれるそうめん見のがすな

三年

目にしみてネギのからさを知った夏
始業式会う友達ににやけ顔

あじのフライわたしとどちらが黒いかな

四年

スイカわり全集中してたたきわる

五年

晴れ空に流れていく夏の雲
汗しみてより重みを増す柔道着

六年

金魚ばちひらひらゆれる赤ドレス
花火見てすぐさま耳に手を当てる



夏休みの思い出



かぞくで、おおくのしまにフェリーにのってりょうこうにいきました。うさぎがたくさんいるしまです。えさやりのときに、うさぎにとっしんされて、とてもびっくりしました。

1ねん



ぼくは夏休みのはじめに、かぞくみんなで広しまへ行きました。ゆう名なもみじまんじゅうをたべました。チョコレートあじでふわふわしていました。お兄ちゃんが「おいしい」と言ってよろこんでいました。おみやげにピカチュウの人形をかいしました。広しまのげんていだったので、ピカチュウがもみじまんじゅうをもっていました。かわいかったです。

2年



ぼくは夏休みに家族で大阪と京都に行きました。最初に大阪のユニバーサルスタジオジャパンに行きました。楽しかったアトラクションは、初めて乗ったドンキーコングとミニオンの乗り物です。キャラクターとも写真が撮れて、嬉しかったです。また京都では、金閣寺と清水寺と鈴虫寺に行きました。金閣寺は金色でキラキラしていてかっこよかったです。とても楽しかったので、また行きたいです。

3年

ぼくは平家谷に行きました。そうめん流しや釣りなどができる、にぎわった谷です。まずそうめん流しに行きました。そうめんはツルツルであまり取れませんでした。横にいたお母さんが取ってたくさん入れてくれました。おいしかったです。後から自分でもたくさん取れるようになって、おいしく食べました。ピンクのそうめんもまざっていて、見た目も楽しかったです。その後は、つりざおとえさをもらって、釣りをしました。釣った魚を塩焼きにしてもらって食べました。焼きたては本当においしくて、つい骨をちょっと食べてしまいました。来年もまた行きたいです。

4年

私はおじいちゃん、おばあちゃん、家族と一緒に島根県へ旅行に行きました。一日目は「サンドミュージアム」という、いろいろな砂時計がある場所へ行きました。最後まで砂が落ちるのに一年間かかるというとても大きな砂時計をみて、とてもびっくりしました。他にも全国の砂がおかれている所では色や粒の大きさなどいろいろな違いがありました。お土産ではその場所限定の砂時計のキーホルダーを買いました。そして、日本海に行きました。そこにあるとてもきれいな、なき砂を足でこすらせてみるとキュッキュッと音が鳴りました。

二日目はアクアスという水族館に行きました。そこではシロイルカが有名で私ははじめてシロイルカを見ました。シロイルカのショーでは、シロイルカが口だけでなくいろいろなところからバブルリングというあわのようなものをだしていました。そのバブルリングをみると幸せになれるという言い伝えがあるそうです。ほかにも水中トンネルがとてもきれいでした。お土産では、アクアス限定のシロイルカのかわいいぬいぐるみと誕生日のシロイルカつきキーホルダーを買いました。

とてもいい思い出になりました。

5年

僕はこの夏に、絶対に須磨水族館に行きたいと思っていました。日本の水族館の中でも3つの水族館にしかないシャチを見ることができるからです。須磨水族館に行くと最初に1番見たかったシャチのショーを見ました。イルカのショーよりも断然迫力があり、おもしろかったです。僕はシャチの体や動きをよく見たかったので、2列目のびしょぬれ席に座りました。シャチがジャンプしたり泳いだりするたびに水がかかって、びしょびしょになりました。僕はびしょびしょになりながらも、シャチのダイナミックな動きを目に焼き付けました。一生忘れることのない思い出になりました。家に帰って、シャチについて調べてみました。ワシントン条約で新しく捕獲することができないことが分かりました。近い将来、水族館でシャチを見ることができなくなるかもしれません。でもシャチを守るためには必要なことだと思います。小学校最後の夏休みに須磨水族館に行って、シャチを直接見て勉強して、シャチを守らなければいけないという決意を持つことができました。

6年